

## 第14回富山県広域消防防災センター運営委員会 主な意見

日時：令和7年12月25日（木）13:30～15:00

場所：富山県防災危機管理センター2階中会議室

### <主な意見>

#### 四季防災館リニューアルについて

- ・ 3階の展示内容は工夫されているが、展示だけでなく、来館者が体を動かしたり、触れたりして、体験できるようなものがあればより良くなる。例えば、非常用持ち出し袋を展示するだけでなく、持ち出し品を詰める体験ができるコーナーや段ボールトイレ・ベッドの製作教室などがあれば、3階にも足を運んでもらえると思う。
- ・ 3階は、説教的な説明をする場所とするのではなく、面白い魅力ある場所にしないといけない。弾力的に使用できる仕組みになっているので、不足する機能はソフト面からカバーするよう運営しながら変えていくことが必要。
- ・ 四季防災館の展示の一部を学校などに持ち出し、「動く四季防災館」として防災教室などもできるといい。
- ・ 展示だけでなく、来館記念グッズや備蓄品も購入できたらいい。
- ・ 四季防災館には、春夏秋冬の季節ごとに来てもらいたい。再び来てもらえるよう、例えば、クイズ一つとっても年齢層に合わせて内容を変える、次行けば違うクイズがあるなど、常に変化を出すことが大切。
- ・ SNSでクイズを出題し、四季防災館に来て、回答するとグッズがもらえるなどの特典があるといい。
- ・ リニューアルに対応できるよう解説員のレベルアップが大事。
- ・ ホームページの更新やSNSでの発信が一層重要になってくると思うので、新しい技術を活用した対応が大事。
- ・ 四季防災館を、もっと大人に利用してもらいたい。子どもにとってはいい知識・経験が得られる施設だが、災害時には子どもだけでは逃げ切れないこともある。そうしたときに大人が守ってあげられるよう、知識を持っておかないといけないので、親子で訪れて学ぶことのできる仕掛けがあるといい。

#### 富山県広域消防防災センターの運営状況等について

- ・ ジュニア防災フェスティバルのように、来場者の対象を絞って、施設を利用してもらえる仕掛けをするとうい。

- ・ ジュニア防災フェスティバルでは、ガールスカウトがブースを出しており、子どもから色々なアイデアが出てくる。活動を活発化させる点からこういう場は大変ありがたい。
- ・ 消防大の在り方を見直す動きがある。そういう情報を把握してもらって、県へ影響がある場合には、いち早く対応いただきたい。